9. ファイルの操作

- 1. ファイルの内容すべてを読み込む関数として正しいものを選択してください。(1つ選択)
 - A. fgets()
 - B. file_get_all()
 - C. file_get_contents()
 - D. is_readable()
- 2. PHPのファイル操作の説明として誤っているものを選択してください。(1つ選択)
 - A. file get contents()関数は、ローカルファイルでもリモートファイルでも取得することができる
 - B. file_put_contents()関数は、ローカルファイルに書き込むことができる、リモートファイルに出 カできない
 - C. ファイルにアクセスする関数を利用する場合は、常にパーミッションの問題やファイルの読込 失敗などのエラー原因に対するチェックが必要である
 - D. file_get_contents()関数では、他のWebサイトから画面情報を切り出して利用するスクリーンスクレイピングを行うことができる
- 3. fopen()関数を用いて元のファイル内容をクリアにして書き込みたい場合に指定するファイルモードとして適切なものを選択してください。(1つ選択)
 - A. ab
 - B. rb
 - C. wb
 - D. xb
- 4. 次のコードで一度に 1 行ずつファイルの内容を読み込みたい場合、空欄①~③に当てはまる記述の組み合わせとして最も適切なものを選択してください。(1つ選択)

```
$file = ① ('food.txt' , 'rb');

for($line = ② ($file); ! feof($file); $line = ② ($file)){
    $line = trim($line);
    print "<h1>" . $line . "</h1>";
}

③ ($file);
```

- A. ①fopen ②fgets ③fclose
- B. ①fopen ②fgets ③foef
- C. 1)fgets 2)fread 3)fclose
- D. ①fgets ②fopen ③foef

- 5. カンマで区切られたCSVファイルの行を読み込み関数として正しいものを選択してください。(1つ選択)
 - A. fgetc()
 - B. fgetcsv
 - C. file_get_csv()
 - D. csvread()
- 6. WebクライアントにHTMLドキュメントでなくCSVドキュメントを送ることを通知する関数として正しいものを選択してください。(1つ選択)
 - A. fgetcsv()
 - B. header()
 - C. simple_csv_read()
 - D. csv call()
- 7. ファイルが読込可能かどうかを判定する関数として正しいものを選択してください。(1つ選択)
 - A. file_exists()
 - B. is_file()
 - C. is_readable()
 - D. is dir()
 - E. file_get_contents()
- 8. ファイルの読み込み時にエラーが発生したかどうかを判断したい場合、空欄①に当てはまる記述として最も適切なものを選択してください。(1つ選択)

```
$file = file_get_contents('error.txt');

if(①){
   print "Could not read this file ";
}
```

- A. if(\$file)
- B. if(!\$file)
- C. if(file == false)
- D. if(file === false)
- 9. ファイルの扱いに関する説明として誤っているものをを選択してください。(1つ選択)
 - A. ファイルのアップロードを行った場合、アップロードされたファイルに関する情報は\$_FILES配列に格納される
 - B. フォームデータにNullバイトが含まれる場合や、バイナリセーフでない関数を利用する場合は、適切な処理が必要である
 - C. ファイルへのアクセスはWebサーバで制御されているため、公開されていないファイルに外部からアクセスすることはできない
 - D. ファイルの作成からパーミッションの設定までの間に外部ファイルにアクセスされるおそれがあるため、ファイル作成時に適切なパーミッションを行うべきである/li>